

Word による論文テンプレート

(標準 6 ページ以上 10 枚未満)

情報 匠¹ 設計花子²

受付日 2024 年 10 月 8 日, 採録日 2024 年 10 月 8 日

概要: ここには 600 文字程度で概要を書いてください。フォント種類、フォントサイズ、テンプレートのサイズなどは変更せずに執筆をしてください。ここには 600 文字程度で概要を書いてください。フォント種類、フォントサイズ、テンプレートのサイズなどは変更せずに執筆をしてください。ここには 600 文字程度で概要を書いてください。フォント種類、フォントサイズ、テンプレートのサイズなどは変更せずに執筆をしてください。ここには 600 文字程度で概要を書いてください。フォント種類、フォントサイズ、テンプレートのサイズなどは変更せずに執筆をしてください。ここには 600 文字程度で概要を書いてください。フォント種類、フォントサイズ、テンプレートのサイズなどは変更せずに執筆をしてください。ここには 600 文字程度で概要を書いてください。

キーワード: 情報デザイン研究, Word テンプレート, スタイルファイル

Typeset Your Papers in Word

(20241006)

Takumi Jouhou¹ Hanako Setukei²

Received: October 8, 2024, Accepted: October 8, 2024

Abstract: Please write an outline here in about 600 words. Please do not change the font type, font size, template size, etc. Please write an outline here in about 600 words. Please do not change the font type, font size, template size, etc. Please write an outline here in about 600 words. Please do not change the font type, font size, template size, etc. Please write an outline here in about 600 words. Please do not change the font type, font size, template size, etc. Please write an outline here in about 600 words. Please do not change the font type, font size, template size, etc. Please write an outline here in about 600 words. Please do not change the font type, font size, template size, etc. Please write an outline here in about 600 words. Please do not change the font type, font size, template size, etc. Please write an outline here in about 600 words. Please do not change the font type, font size, template size, etc.

Keywords: Journal of Information Design, Word, Style files

1. はじめに

情報デザイン (Information Design) とは、情報学、デザイン学を幅広く架橋し、教育・研究と実務・実践の両方を相補的に含む超学際的な領域です。

今日、デザインとは、単に視覚的な美醜だけではなく、思

考・手法・経営・政治など、社会の至る所で求められています。

その中でも、情報デザインとは「わかりやすさのデザイン」とも言われ、今日、私たちの生活のあらゆる場面でそのスキルが求められています。

1 情報デザイン大学
University of Information Design

2 情報デザイン大学院大学
Graduate School of Information Design

2. 目的

私たち情報デザイン学会は、「情報デザイン」の定義を以下のように定めています。

2.1 ああああ

1. 我々に何らかの意味を伝える情報を
2. 実用面などを考慮して、
3. 具体的に設計（デザイン）する技術

今日、情報デザインが対象とする領域は無限に広がっています。数理学、社会学、経済学、組織論、ヒューマンインタフェース、表現工学、人間工学、認知科学、人工知能、人工生命、メタバース・・・等々、文理芸工を複合的に架橋しています。

2.2 いいいい

もちろん、大学などの研究者のみによって取り込まれるようなものではなく、企業人、クリエイターなど、産学が連携してその可能性が模索されています。



図 1 情報デザイン学会のロゴ

Figure 1 Japan Society for Information Design

日本情報デザイン学会（Japan Society for Information Design:JSID）は、情報デザインに関する、理論的・実践的・芸術的など、ジャンルや分野／専門を超えた幅広いアプローチから、情報デザインについての理解や研究を深めてゆく実践的学術団体です。

参考文献

- [1] Microsoft : 新しいスタイルをカスタマイズまたは作成する（オンライン），入手先〈<https://support.office.com/ja-JP/article/d38d6e47-f6fc-48eb-a607-1eb120dec563>〉（参照 2023-09-18）.
- [2] Microsoft : Microsoft 365 のヘルプと学習（オンライン），入手先〈<https://support.office.com/ja-jp/>〉（参照 2023-09-18）.

- [3] Microsoft : Microsoft 365 の紹介（オンライン），入手先〈<https://office.microsoft.com/ja-jp/>〉（参照 2023-09-18）.
- [4] Microsoft : Microsoft 365 の製品、アプリ、サービス（オンライン），入手先〈<https://office.microsoft.com/ja-jp/products>〉（参照 2023-09-18）.
- [5] 科学技術振興機構：科学技術情報流通技術基準 参照文献の書き方（SIST 02）（オンライン），入手先〈https://warp.ndl.go.jp/info:ndljp/pid/12003258/jipsti.jst.go.jp/sist/handbook/sist02_2007/main.htm〉（参照 2023-09-18）.
- [6] Foley, J. D. et al.: Computer Graphics: Principles and Practice in C. 2nd ed., p.1200, Addison-Wesley Professional (1990).
- [7] 千葉則茂, 村岡一信：レイトレーシング CG 入門，サイエンス社，p. 282 (1990).